



資金繰り表を活用しよう(1)

資金繰り表の必要性

中小企業活力向上ネクストオンラインセミナー
財務管理分野

中小企業活力向上プロジェクトネクスト実行委員会事務局



資金繰りとは

- 「資金繰り」とは・・・

事業を継続するために、今後資金がどれだけ必要なかをあらかじめ把握しておくこと



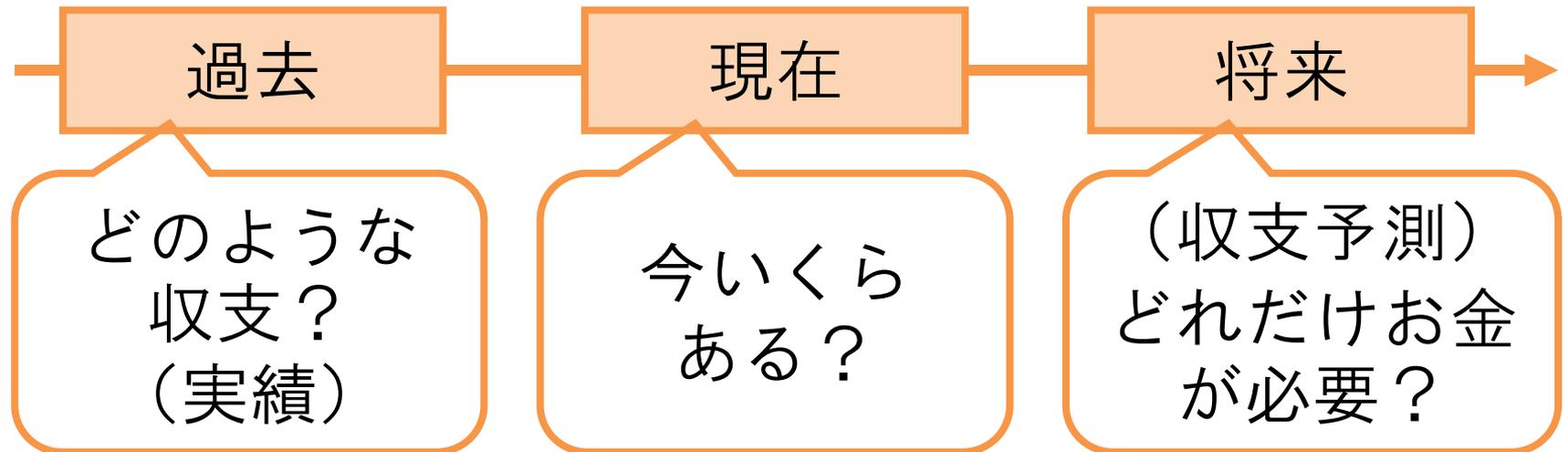
必要に応じて対策を検討する

資金繰り表を作成してチェック



資金繰り表とは

- ・ 資金繰り表とは . . .
「資金繰り」を管理する一覧表
月次資金繰り表、日次資金繰り表（日繰り表）など





資金繰り表の作成対象者は？

大口先の入金が
今月は少ない

季節によって
売上変動が
ある



新商品の発注
で仕入れ額が
いつもより
大きい

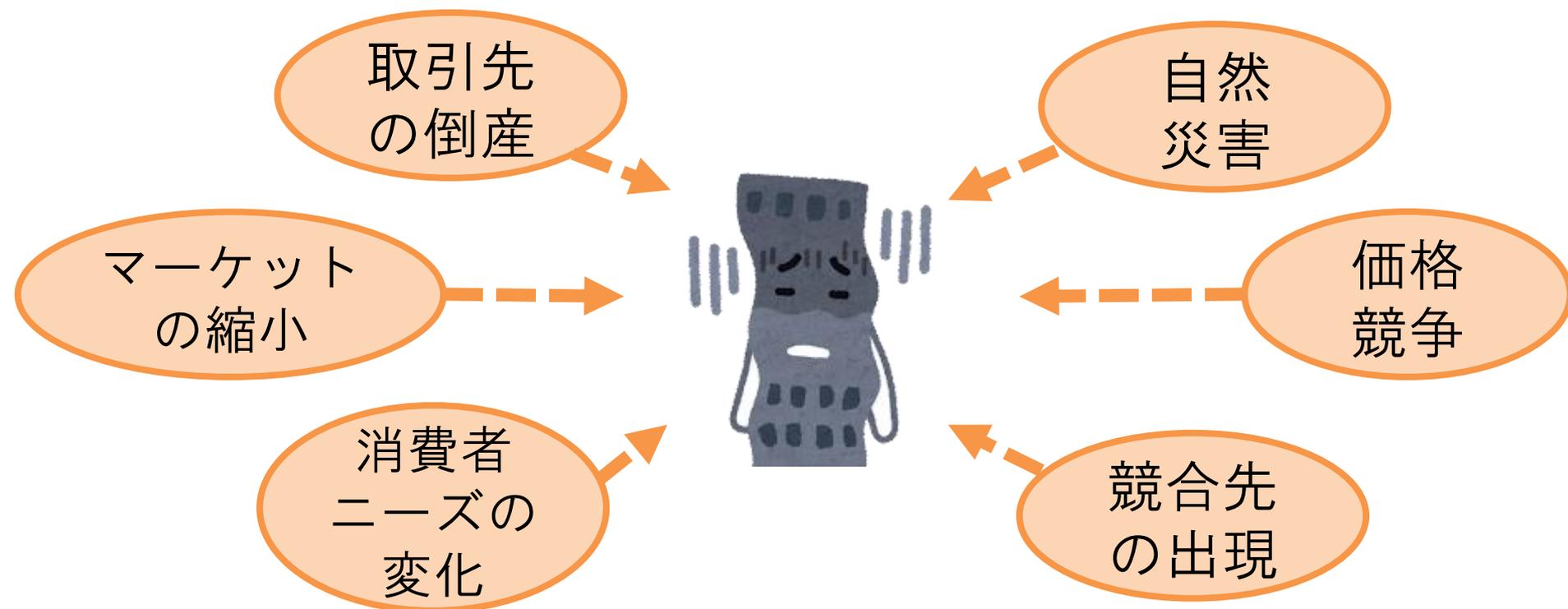


来月は賞与と
税金の支払い
がある

原則、すべての事業者が対象



資金繰り表の作成対象者は？



外部環境の変化・影響へも対応が必要



資金繰り表はなぜ必要なのか

- 業績が悪化している事業者だけでなく、業績が順調な事業者にとっても役立つ
- 売上が伸びている事業者、創業期、成長期の事業者は特に注意が必要



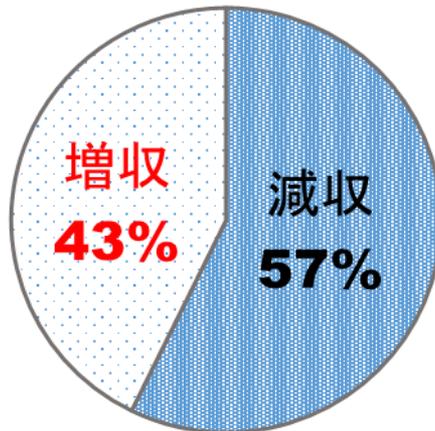
増加運転資金（売上増加に伴う、仕入れや人件費の先払いが増加）が発生している！



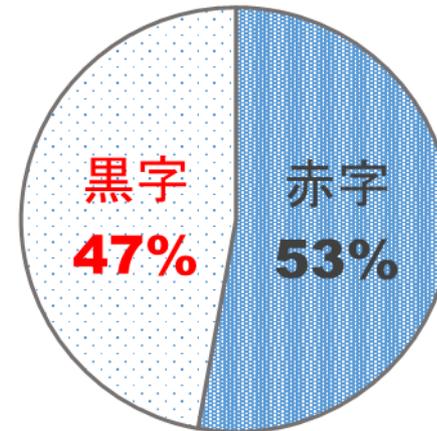
資金繰り表はなぜ必要なのか

損益の動きとお金の動きは一致しない！

倒産企業の売上



倒産企業の利益



(出所：東京商工リサーチ公表「2019年倒産企業の財務データ分析」)

⇒増収局面でも、黒字でも現金がないと倒産することも



資金繰り表はなぜ必要なのか

損益状況

≠

イコールではない

キャッシュ
の状況



いずれも把握しておくことが重要



まとめ

- 資金繰り表を作成することによって、今後資金がどれだけ必要なのかをあらかじめ把握することができる
- 収支バランスは一定ではなく、資金不足が生じる可能性は誰にでもある
- お金の動きと損益の動きは一致しないため、損益の状況とともにキャッシュの状況を把握しておく必要がある